

## 第1回周防大島町陸上競技場及び周防大島町総合体育館 指定管理者選定委員会議事録

1 日 時 令和7年10月27日（月） 13時00分から15時30分まで

2 場 所 大島文化センター 2階 研修室1・2

3 出席者

(1) 出席委員：5名

委員長 國行 敬子

副委員長 有吉 祥男

委員 小川 忠良

委員瀬尾 賢一郎

委員前 貴棋

欠席委員：0名

(2) 事務局

社会教育課 課長 小泉 周三

社会教育班 主査 今村 龍太郎

4 資 料

- (1) 周防大島町陸上競技場及び周防大島町総合体育館の指定管理について
- (2) 周防大島町陸上競技場及び周防大島町総合体育館の指定管理者選定委員会の組織及び運営に関する要領
- (3) 周防大島町陸上競技場及び周防大島町総合体育館指定管理者選定に係る審査方法及び審査表
- (4) 指定管理者応募者名簿

5 内 容

- 会議については、団体のノウハウや経営情報等が含まれているため、非公開とすることに決定した。
- 指定管理者公募・指定スケジュールについては、事務局案のとおりとすることに決定した。
- 審査基準及び審査項目については、事務局案のとおりとすることに決定した。
- ヒアリング終了後採点を行い、株式会社三宅商事（以下、A団体）を優先交渉権者とすることを決定した。

## 6 主な意見

- A団体は、安定した経営を行っており、安心して任せることができる会社と思う。事故対応や防災の観点でも、マニュアルがしっかりとしており、よく教育している。提出された申請書の一式は、非常に良い仕上がりである。
- A団体は、利用者数の伸び率は優れており、生涯スポーツの観点では、成果を積んできたと評価できる。今後は、施設管理に留まらず、地域や学校、各種団体との連携によって、施設をさらに活性化させていく必要があり、今がその転換点であるため、しっかりと連携を強化していってほしい。
- A団体は、経営状況や基盤に関しては、安定した経営を行っているので、これに関しては問題ない。管理の状況も概ね良好と言える。これから約5年について、目標5万人を掲げたが、達成するための根拠や収支計画については、今後、町教育委員会と連携しながら具体的に詰めていってほしい。
- 小学生から社会人まで、世代の幅を広く、しっかりと利用してもらえるように、町教育委員会、各種団体と連携していってほしい。人口減少、子供の割合の減少、高齢者の割合の増加がこれからも進むとすれば、町内の人間だけで5万人を達成するのは非常に困難である。町外の人間にもしっかりと活用してもらうための策を展開していってほしい。